

キャラクター名
炎堂 火歩

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル サラマンダー		ワークス	不良高校生	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17歳	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	憎悪	初期侵食率	37 %	
出自	(1D100) → 77:安定した家庭	経験	(1D100) → 51:トラウマ	邂逅	(1D100) → 99:殺意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	51
肉体	4	1	0			5	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:二輪	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
白熱	白兵	5r+3	4	Lv+5		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
----	----	----	----	----	----

所持品	
コネ:情報屋	
コネ:噂好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
復讐者	P	N		
七海弓花	P 親近感	N 不安		
母	P 幸福感	N 嫌気		
伊庭宗一	P 執着	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
異形の刻印	4	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	最大HP+(Lv*5)、侵蝕率基本値+3							
白熱	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	素手のデータを変更							
氷の回廊	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	飛行状態戦闘移動、距離+(Lv*2)m							
終末の炎	2	2	マイナー	至近	自身	自動	80↑	
効果:	(Lv*5)点までHP消費、メインプロセス間攻撃力+消費したHP							
コンセントレイト:エグザイル	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv							
貪欲なる拳	3	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	判定ダイス+(Lv+1)個							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

○過去

東京近郊O市に佇む、少しばかり大きめの一軒家。
そこに住む3人家族、炎堂家は大変仲が良く、ごく普通の幸せな家庭だった。

炎堂家は共働家で、当時8歳の火歩は両親のいない家で過ごすことも多かったが、寂しいと漏らした事はなかった。
それは自分が1人の時は、UGNエージェントである両親が他の誰かを助けている時だと解釈していたからである。
寂しさよりも、両親に対する尊敬や誇らしさを強く感じていたのだ。

ある朝、両親はいつも通り出かけていった。
家に残された火歩は、母から頼まれた食器洗いと洗濯を済ませ、父に買ってもらったゲームをして帰りを待っていた。
夕方。
ガチャガチャと鍵を開ける音がする。
帰りを待ちわびていた火歩は、急いで玄関へと向かった。
...そこで見た光景。
血溜まりに沈む父。片腕の母。手を赤く染めた長髪の男。
当時の火歩にはその現実を理解する事は出来ず、ただ立ち尽くす事しか出来なかった。
母の胸を長髪の男の腕が貫く。
何が起きているのか分からない。
胸の奥が、目が、腕が、足が、熱い。
火歩は無意識の内に動いていた。
"何か"が火歩を動かしたのだ。